

★必須項目

☆任意項目

○. 織じゅうたん

試験項目		判定基準		備考
製品規格等	★パイル糸の繊維混用率	100%表示	-1%(*1)	同じ織りロットの糸で試験を実施。
		100%以外の表示	±4%	
	★パイル糸の番手	表示値に対する開差率	(*2)	
	☆基部組織の糸の繊維混用率	100%表示	-1%	
		100%以外の表示	±4%	
	☆基部組織の糸の番手	表示値に対する開差率	(*2)	
	★パイル長さ	表示値に対して	-0.3~+0.5(*3)	
	★パイル密度	表示値に対して	-0.2~+0.3(*4)	
☆バックコーティング剤の定性	原料樹脂の定性	違いのないこと		
堅ろう度	★耐光堅ろう度	第三露光法	4級以上(*5)	同じ織りロットの糸で試験を実施。
	★摩擦堅ろう度	乾燥	4級以上(*6)	
		湿潤	2-3級以上	
	★洗濯堅ろう度	変退色	4級以上(*7)	
汚染		3級以上		
物性	☆パイル糸の引抜き強さ	JIS L 1021-8のB法	2.0N以上	洗濯処理は実施しない。
	☆摩擦を伴った動的荷重による厚さ減少(JIS L 1021-7の5.1)	カットパイル	35%以下	
		ループパイル	20%以下	
		カット/ループパイル	35%以下	
	☆難燃性(JIS L 1091 B法)	残炎時間	20秒以下	
		炭化長	10cm以下	
	☆単位面積当たりの基部上のパイル質量(JIS L 1021-4の8)	カットパイル	400g/m ² 以上	
		ループパイル	310g/m ² 以上	
カット/ループパイル		400g/m ² 以上		
★帯電性	JIS L 1021-16のB法	2kV以下	通気時間は24時間とする。	
☆ホルムアルデヒド放散速度	JIS A 1901	5µg/m ³ ・hr以下		

【注意】

- (*1) 家庭用品品質表示法の「家庭用品」に該当する場合は、その規定の定めるところによる。
(*2) ジュート糸の場合は表示値の+15%-10%以内。それ以外は表示値の±5%。
(*3) 単位はmm。試験結果は小数点以下1桁まで表記。
(*4) 2.54cm当たりのパイル粒数。試験結果は小数点以下1桁まで表記。
(*5) JIS L 4404の規定により、特定色相に該当する場合は「3級以上」とする。
(*6) JIS L 4404の規定により、特定色相に該当する場合は「3級以上」とする。
(*7) 前記(*5)と同じ措置を適用する。

※試験基準は予告なしに変更する場合がありますので、不明な点がございましたら当センターまでご連絡ください。

最終改訂：2014. 1. 31